

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	作品研究2	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名	全		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2 単位		授業形態	講義			
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	井口 亮			実務経験の有無・職種	有・グラフィックデザイナー		
学習目的							
クリエイターとして作品をただ鑑賞するだけではなく、多面的に分析、考察をして自分の制作に活かす力にすることがねらいである。また今後の制作活動において必要となるリサーチ力、分析力の向上も目的としている。							
到達目標							
作品を多面的に見ることで、ワンパターンの思考から、柔軟な見方・考え方ができるようになることとその背景や歴史を知ることによって作品を「点」で捉えるのではなく、同じような要素・性質を受け継いでいる作品のつながりを感じ「系譜」として考察できることを目標としている。							
教育方法等							
授業概要	様々な作品の情報を柔軟に受けとめ、クリエイターとして今後の制作に活かせることを意識しながら、授業を進める。授業中での学びを通じて、作品を「点」で捉えるのではなく、同じような要素・性質を受け継いでいる作品のつながりを感じ「系譜」として考察できることを目指す。						
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、クリエイターとして興味を持って授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。作品を多面的に見ることで、ワンパターンの思考から、柔軟な見方・考え方ができるようになること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	作文・課題	50%	課題を総合的に評価する				
	ワークシート	30%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ガイダンス、オリエン、作品鑑賞		年間スケジュールを把握し、作品を鑑賞することができる				
2回	作品解説		作品の制作背景が理解できる				
3回	作品鑑賞（アニメーション）		動的な作品の面白さや演出を鑑賞できる				
4回	作品解説（アニメーション）		動的な作品の面白さや演出を理解できる				
5回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝える作品を鑑賞できる				
6回	作品解説（ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝える手法や演出を理解できる				
7回	作品鑑賞（CF、PV）		音楽や動きなどの面白さや新たな表現を鑑賞できる				
8回	作品解説（CF、PV）		表現のスタイル、歴史、系譜について理解できる				
9回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝えるエンターテインメント作品を鑑賞できる				
10回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝えるエンターテインメント作品を鑑賞できる				
11回	作品鑑賞（ドキュメンタリー）		効果的に伝える手法やヒント、作品の系譜を理解できる				
12回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝えるエンターテインメント作品を鑑賞できる				
13回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）		情報を効果的に伝えるエンターテインメント作品を鑑賞できる				
14回	作品鑑賞（アニメーション、ドキュメンタリー）		効果的に伝える手法やヒント、作品の系譜を理解できる				
15回	まとめ		今後の自分の作品に活かせる作品の見方について理解し、見直すことができる				